

## 令和元年度国民健康保険料の収納状況について

## 1 令和元年度 国民健康保険料の収納状況

単位(円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	17,965,304,127	16,132,555,261	59,927,284	1,772,821,582	89.80%
	滞納繰越分	3,284,166,811	1,122,773,060	755,315,563	1,406,078,188	34.19%
	総計	21,249,470,938	17,255,328,321	815,242,847	3,178,899,770	81.20%

## 【参考】

## (1) 平成30年度

単位(円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	18,439,401,894	16,386,415,075	44,509,622	2,008,477,197	88.87%
	滞納繰越分	3,658,318,067	1,256,081,486	948,926,099	1,453,310,482	34.33%
	総計	22,097,719,961	17,642,496,561	993,435,721	3,461,787,679	79.84%

## (2) 前年度対比(令和元年度－平成30年度)

(単位:円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	△ 474,097,767	△ 253,859,814	15,417,662	△ 235,655,615	0.93
	滞納繰越分	△ 374,151,256	△ 133,308,426	△ 193,610,536	△ 47,232,294	△0.14
	総計	△ 848,249,023	△ 387,168,240	△ 178,192,874	△ 282,887,909	1.36

## 用語説明

現年分	当該年度に賦課した保険料
滞納繰越分	当該年度より前に賦課した保険料が、収納されずに繰り越されたもの
調定額	賦課された保険料の総額
収納額	収納した金額。還付未済額を除いた額。
不納欠損額	時効などで、当該年度中に保険料請求権が消滅したもの
収入未済額	当該年度中に収納できず、次年度に引き継がれるもの
収納率	収納額／調定額

## 2 令和元年度 国民健康保険料収納率の23区比較

	現年分	順位	滞納繰越分	順位	合計	順位
千代田	91.23	2	24.14	18	81.47	3
中央	87.12	13	30.17	11	76.65	12
港	84.88	19	27.79	15	71.69	19
新宿	82.32	23	18.60	23	65.43	23
文京	90.99	3	51.49	1	86.07	2
台東	85.65	17	31.01	10	74.81	15
墨田	87.48	11	29.97	13	75.26	14
江東	88.01	9	22.73	19	74.16	17
品川	92.08	1	44.33	2	87.36	1
目黒	89.81	5	40.39	4	80.72	5
大田	88.77	8	33.39	8	78.82	8
世田谷	87.67	10	34.75	6	78.84	7
渋谷	83.98	21	21.95	21	67.74	22
中野	84.53	20	19.03	22	71.53	20
杉並	86.29	15	42.18	3	78.90	6
豊島	83.91	22	30.02	12	70.08	21
北	85.96	16	33.24	9	74.72	16
荒川	89.31	7	28.48	14	76.80	10
板橋	86.66	14	38.34	5	76.68	11
<b>練馬</b>	<b>89.85</b>	<b>4</b>	<b>34.26</b>	<b>7</b>	<b>81.27</b>	<b>4</b>
足立	87.36	12	25.11	17	76.03	13
葛飾	85.59	18	26.34	16	72.78	18
江戸川	89.47	6	22.33	20	78.05	9
特別区平均	87.33		30.01		76.34	
都内市町村平均	93.72		33.40		85.16	

※全国の区市町村と比較時の収納率は、分母の調定額から「居所不明者」分を減じて算出するため、若干高くなる。